

平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 8 月 8 日

会社名 株式会社 沖縄海邦銀行 上場取引所
 コード番号 URL <http://www.kaiho-bank.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 上地 英由
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務 総合企画部長 (氏名) 大濱 薫 TEL (098)867-2112
 四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 1 四半期	3,397	19.9	580	33.5	350	21.7
24 年 3 月期第 1 四半期	4,244	7.7	874	15.1	448	17.6

(注) 包括利益 25 年 3 月期第 1 四半期 137 百万円 (48.6%) 24 年 3 月期第 1 四半期 267 百万円 (72.4%)

	1 株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 3 月期第 1 四半期	103	33		
24 年 3 月期第 1 四半期	132	12		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25 年 3 月期第 1 四半期	609,866	30,911	5.06
24 年 3 月期	615,342	30,859	5.01

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 1 四半期 30,895 百万円 24 年 3 月期 30,843 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期		25.00		25.00	50.00
25 年 3 月期					
25 年 3 月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 3 月期の連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期(累計)	930	30.3	580	30.7	170	83
通 期	2,150	2.1	1,350	13.6	397	63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(詳細は、添付資料 P.2「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。)
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無
(詳細は、添付資料 P.2「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。)

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期第1Q	3,400,000株	24年3月期	3,400,000株
25年3月期第1Q	5,023株	24年3月期	5,023株
25年3月期第1Q	3,394,977株	24年3月期第1Q	3,395,146株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（その他）に関する事項	2
（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・	2
3．四半期連結財務諸表	3
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
（3）継続企業の前提に関する注記	5
（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4．補足情報	6
（1）平成 25 年 3 月期 第 1 四半期損益の概況【単体】	6
（2）金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【連結・単体】	7
（3）自己資本比率（国内基準）【連結・単体】	7
（4）時価のある有価証券の評価差額【連結】	8
（5）預金・貸出金・預かり資産の状況【単体】	8～9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、前年同期比 8 億 47 百万円減少の 33 億 97 百万円となりました。主な要因は、国債等債券売却益や貸出金利息の減少などによるものです。経常費用は、前年同期比 5 億 54 百万円減少の 28 億 16 百万円となりました。主な要因は、預金利息や国債等債券償却、物件費の減少などによるものです。その結果、経常利益は前年同期比 2 億 94 百万円減少の 5 億 80 百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比 98 百万円減少の 3 億 50 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の連結総資産は、前連結会計年度末比 54 億 76 百万円減少の 6,098 億 66 百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末比 52 百万円増加の 309 億 11 百万円となりました。

主要勘定につきましては、預金は、法人預金は増加したものの、公金預金等の減少により前連結会計年度末比 69 億 36 百万円減少の 5,697 億 36 百万円となりました。貸出金は、住宅ローンは堅調に推移しましたが、企業等の資金需要の低迷による法人向け貸出の減少及び地公体向け貸出の減少などにより前連結会計年度末比 176 億 68 百万円減少の 3,655 億 36 百万円となりました。有価証券は、債券等の増加により前連結会計年度末比 95 億 28 百万円増加の 1,728 億 42 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年 3 月期通期の連結業績予想は、平成 24 年 5 月 11 日に公表した数値から変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

連結子会社の税金費用は、当第 1 四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による連結財務諸表に対する影響額は軽微であります。

3 . 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
資産の部		
現金預け金	22,006	20,897
コールローン及び買入手形	37,439	42,500
有価証券	163,314	172,842
貸出金	383,204	365,536
外国為替	275	493
その他資産	4,603	2,502
有形固定資産	6,363	6,303
無形固定資産	379	362
繰延税金資産	1,496	1,637
支払承諾見返	1,198	1,460
貸倒引当金	4,940	4,669
資産の部合計	615,342	609,866
負債の部		
預金	576,672	569,736
借入金	770	2,100
外国為替	0	3
その他負債	3,785	4,047
賞与引当金	461	195
退職給付引当金	1,172	1,185
役員退職慰労引当金	226	42
睡眠預金払戻損失引当金	47	41
利息返還損失引当金	33	32
偶発損失引当金	109	106
負ののれん	5	4
支払承諾	1,198	1,460
負債の部合計	584,482	578,955
純資産の部		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
利益剰余金	22,423	22,689
自己株式	17	17
株主資本合計	30,162	30,428
その他有価証券評価差額金	680	466
その他の包括利益累計額合計	680	466
少数株主持分	15	16
純資産の部合計	30,859	30,911
負債及び純資産の部合計	615,342	609,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【 四半期連結損益計算書】

【 第 1 四半期連結累計期間】

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
経常収益	4,244	3,397
資金運用収益	2,858	2,718
(うち貸出金利息)	2,476	2,380
(うち有価証券利息配当金)	350	323
役務取引等収益	352	305
その他業務収益	710	109
その他経常収益	322	263
経常費用	3,370	2,816
資金調達費用	485	319
(うち預金利息)	485	319
役務取引等費用	191	179
その他業務費用	132	5
営業経費	2,376	2,209
その他経常費用	184	102
経常利益	874	580
特別利益	-	-
特別損失	4	0
固定資産処分損	4	0
税金等調整前四半期純利益	869	580
法人税、住民税及び事業税	372	256
法人税等調整額	55	26
法人税等合計	428	229
少数株主損益調整前四半期純利益	440	350
少数株主利益又は少数株主損失()	7	0
四半期純利益	448	350

【四半期連結包括利益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	440	350
その他の包括利益	173	213
その他有価証券評価差額金	170	213
繰延ヘッジ損益	3	-
四半期包括利益	267	137
親会社株主に係る四半期包括利益	274	137
少数株主に係る四半期包括利益	7	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

当行の平成 25 年 3 月期第 1 四半期決算の概要は以下のとおりであります。

(1) 平成 25 年 3 月期 第 1 四半期損益の概況 【 単体 】

当第 1 四半期の業務純益は、前年同期比 3 億 26 百万円減少の 4 億 69 百万円となりました。主な要因は、資金利益の増加や物件費の減少などがあったものの、国債等債券損益(5 勘定戻)が減少したことによります。コア業務純益は、資金利益の増加及び物件費の減少などから前年同期比 1 億 7 百万円増加の 3 億 70 百万円となりました。経常利益は、業務純益の減少などから前年同期比 3 億 4 百万円減少の 5 億 87 百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比 99 百万円減少の 3 億 58 百万円となりました。

科 目	平成25年3月期 第1四半期 (3ヶ月間)	対前年 同四半期比	平成24年3月期 第1四半期 (3ヶ月間)	(単位:百万円)
				平成25年3月期 第2四半期 予想値(6ヶ月)
業 務 粗 利 益	2,602	467	3,069	
資 金 利 益	2,394	39	2,355	
役 務 取 引 等 利 益	103	33	136	
そ の 他 業 務 利 益	104	474	578	
経 費 (除く臨時処理分)	2,132	141	2,273	
人 件 費	1,088	5	1,083	
物 件 費	878	140	1,018	
税 金	165	6	171	
業 務 純 益(一般貸倒繰入前)	469	326	795	1,370
除く国債等債券損益(5 勘定戻)	370	107	263	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	-	-	
業 務 純 益	469	326	795	1,370
うち国債等債券損益(5 勘定戻)	99	433	532	
臨 時 損 益	118	23	95	
株 式 等 損 益 (3 勘 定 戻)	60	50	110	
不 良 債 権 処 理 額	25	30	55	
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	-	-	
そ の 他	25	30	55	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	256	65	321	
償 却 債 権 取 立 益	0	0	0	
そ の 他 臨 時 損 益	51	9	60	
経 常 利 益	587	304	891	960
特 別 損 益	0	4	4	
うち固定資産処分損益	0	4	4	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	587	299	886	
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	256	116	372	
法 人 税 等 調 整 額	26	82	56	
法 人 税 等 合 計	229	200	429	
四 半 期 純 利 益	358	99	457	600
(ご参考)				
与信関係費用(+ - -)	231	34	265	

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

金融再生法に基づく開示債権（単体）は、前年同期比 11 億 44 百万円減少の 109 億 55 百万円となりました。要管理債権・危険債権は、債務者の業況の悪化などから債務者区分を変更したことにより増加しましたが、破産更生債権及びこれらに準ずる債権は、大口不良債権等の回収を主因に前年同期比 25 億 57 百万円減少しました。また、開示債権比率は、前年同期比 0.22 ポイント低下の 2.98%となりました。

単体	(単位 : 百万円)		(参考) (単位 : 百万円)
	平成 24 年 6 月末	平成 23 年 6 月末	平成 24 年 3 月末 (実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,177	5,734	3,024
危険債権	5,474	4,828	5,200
要管理債権	2,302	1,537	2,271
合計	10,955 (2.98%)	12,099 (3.20%)	10,496 (2.72%)

連結	(単位 : 百万円)		(参考) (単位 : 百万円)
	平成 24 年 6 月末	平成 23 年 6 月末	平成 24 年 3 月末 (実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,179	5,821	3,025
危険債権	5,475	4,856	5,202
要管理債権	2,303	1,553	2,271
合計	10,959 (2.98%)	12,231 (3.23%)	10,500 (2.72%)

(注) 上記の計数は、当行の定める自己査定基準に基づき、債務者区分の判定を行った結果を、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

(参考) 自己査定債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先の貸出債権のうち、元金または利息の支払いが 3 カ月以上延滞しているか、または貸出条件を緩和している債権）

(3) 自己資本比率（国内基準）

単体	平成 24 年 9 月末 (予想値)	(参考) 平成 24 年 3 月末 (実績)
自己資本比率	9.6%程度	9.57%
T i e r 比率	9.3%程度	9.30%

連結	平成 24 年 9 月末 (予想値)	(参考) 平成 24 年 3 月末 (実績)
自己資本比率	9.6%程度	9.59%
T i e r 比率	9.4%程度	9.33%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 【連結】

	平成 24 年 6 月末		平成 23 年 6 月末		平成 24 年 3 月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	171,592	679	139,101	102	162,037	1,017
株 式	2,498	416	3,099	394	2,966	8
債 券	157,814	2,009	125,107	1,022	148,205	1,348
そ の 他	11,279	913	10,894	729	10,865	339

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、各四半期末の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。なお、時価のある子会社・関連会社株式はありません。

	平成 24 年 6 月末		平成 23 年 6 月末		平成 24 年 3 月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-

(5) 預金・貸出金・預かり資産の状況 【単体】

預金

預金(末残)は、前年同期比 328 億 17 百万円減少の 5,699 億 29 百万円となりました。個人預金は好調に推移したものの、公金預金等が減少しました。前年度末比では、公金預金及び個人預金などの減少から前年度末比 68 億 88 百万円の減少となりました。

	(単位:百万円)			(参考) (単位:百万円)	
	24 年 6 月末	23 年 6 月末比	24 年 3 月末比	23 年 6 月末	24 年 3 月末
預 金 (末 残)	569,929	32,817	6,888	602,746	576,817
うち個人預金	390,078	1,902	1,370	388,176	391,448
預 金 (平 残)	562,696	13,450	5,862	576,146	568,558

貸出金

貸出金(末残)は、前年同期比 106 億 45 百万円減少の 3,654 億 63 百万円となりました。住宅ローンは好調に推移しましたが、地公体向け貸出の減少及び企業等の資金需要の低迷による法人向け貸出の減少などが主な要因です。前年度末比においても地公体向け貸出及び法人向け貸出などの減少から前年度末比 176 億 61 百万円の減少となりました。

	(単位:百万円)			(参考) (単位:百万円)	
	24 年 6 月末	23 年 6 月末比	24 年 3 月末比	23 年 6 月末	24 年 3 月末
貸 出 金 (末 残)	365,463	10,645	17,661	376,108	383,124
うち消費者ローン	80,711	5,202	174	75,509	80,885
住宅ローン	65,774	5,875	100	59,899	65,674
貸 出 金 (平 残)	366,410	11,504	7,692	377,914	374,102

消費者ローン残高は、平成 24 年 3 月期から商品コードに基づき算出しており、23 年 6 月末につきましても遡及修正しております。

預かり資産（未残）

預かり資産（未残）は、前年同期比 42 億 40 百万円減少の 367 億 85 百万円となりました。国債は、個人向け国債が順次満期償還を迎えていることなどから前年同期比 17 億 56 百万円減少しました。投資信託は、基準価額の騰落の影響などから前年同期比 41 億 39 百万円減少しました。生命保険は、定額個人年金保険の販売が好調に推移したことから前年同期比 16 億 55 百万円増加しました。

	(単位：百万円)			(参考) (単位：百万円)	
	24 年 6 月末	23 年 6 月末比	24 年 3 月末比	23 年 6 月末	24 年 3 月末
国 債	4,115	1,756	56	5,871	4,059
投 資 信 託	20,142	4,139	1,476	24,281	21,618
生 命 保 険	12,527	1,655	37	10,872	12,490
合 計	36,785	4,240	1,383	41,025	38,168

(注)投資信託については各月末の時価額にて表示しております。